



動物園からの手紙

[323]

開園50周年。記念の年が始まりました

5年目だった雪あかりの動物園。今年は期待以上に道外や海外、何より多くの市民の方が訪れてくれました。修学旅行の団体の来園も驚きでした。□□ミでじわじわと評判が広がっていると感じました。寒さで張り詰めた空気の、雪あかりに照らされる動物たちの気配、そして足音や息遣い、まさに日本最北の動物園だからこそだと思います。職員手作りの風船型アイスキャンドルやかまくら、滑り台、今年から始めた動物園スタッフの熱い思いを語るキーパーズカフェ…。極寒の地で生きる北方系の動物たちにとって、普段は夕方には寝室に入るので、この期間はちょ



つとした夜遊び期間になります。ただ本来、南方系の我々は閉園後からの動物収容やキャンドルの後片付けなど長時間屋外で過ごすので、寒さが骨身にしみみます。今年が開園50周年を記念して、冬まつり会場の大雪像も旭山動物園の動物たちでした。

冬まつり会場にも旭山動物園コーナーを設けましたが、いよいよ節目の年が始まったと感じました。改めて皆さんにとって旭山動物園はどんな存在なのでしょう？

さて冬も後半、レッサーパンダやホッキョクグマの交尾のシーズンです。日々様々な変化や営みが続きます。不安材料は、高病原性鳥インフルエンザでしょうか。2月に入り野鳥での発生も減少し、社会やマスコミの関心も薄れてきたように感じます。3月に入ると渡りの季節に入ります。本州以南で越冬していたハクチョウ類などが、北海道を経由して北上します。秋の稚内方面から旭川を経由する行き（南下）ルートでは野鳥での発見例はありませんでしたが、南下した先の越冬地で感染し、帰り（北上）ルートで発症する可能性はあります。旭山動物園には野生のハクチョウやカモ類が羽を休める池はありませんが、厳重な警戒が必要です。雪解けの時期は、複雑な気持ちで空を見上げることになりそうです。

国民年金保険料の学生納付特例の申請

平成29年4月から同30年3月の学生納付特例の申請を、4月3日(月)から受け付けます。この制度は、20歳以上の学生で、国民年金保険料を納めるのが困難な場合に、10年以内であれば後払いができるものです。
 関は左の表のとおり

対象
大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校、その他教育施設の一部に在学する学生で、前年の所得が118万円(給与収入の場合、194万円)以下の方ほか ※夜間・通信教育課程を含む
持ち物
学生証の写しまたは在学証明書、年金手帳、印鑑
申請先
市民課(総合庁舎1階)、各支所

※一般の方の同29年度分の免除申請は、7月3日(月)から。
 関市民課 電話25・6306

街路灯の設置費を補助

関設置費補助の申請を受け付け補助対象 町内会などで新設・更新する街路灯(防犯灯)
 ※申請前に設置した物は対象外。
 申請方法 4月3日(月)から土木管理課(第三庁舎2階)で配布する申請書に記入し、4月14日(金)～5月12日(金)に同課
 関土木管理課 電話25・5375

住民異動届(転入・転居・転出)は期間内に届出を

届出期間 ●転入・転居届 住み始めた日から14日以内 ●転